

氏名	笠原順子
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博乙第 号
学位授与の日付	平成16年9月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Clinical significance of serum oxidized low-density lipoprotein/ β 2-glycoprotein I complexes in patients with chronic renal diseases (慢性腎疾患患者における酸化低比重リポタンパク質/ β 2-グリコプロテイン I 複合体の臨床意義)
論文審査委員	教授 小出 典男 教授 白鳥 康史 助教授 田中 弘之

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

論文審査結果の要旨

酸化 LDL が慢性腎疾患の進展に関与しているとされる。本研究では酸化 LDL が β_2 -グリオプロテイン I (β_2 GPI) と複合体を形成することを利用した酸化 LDL の新しい ELISA 測定法を開発し、慢性腎疾患患者の血清中酸化 LDL を測定しその臨床的意義を検討している。酸化 LDL/ β_2 GPI 複合体は健常人に比し慢性腎不全、慢性腎炎、糖尿病患者で有意に高値を示し、他の脂質パラメーターや血清クレアチニン、クレアチニークリアランスとは関連を認めなかった。慢性腎炎患者では酸化 LDL/ β_2 GPI とタンパク質摂取量、塩分摂取量とは正の相関が認められている。これらより、本研究では慢性腎疾患において血中酸化 LDL/ β_2 GPI 複合体は外因性の酸化ストレスの指標となる可能性があるとの重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。